

朝日町 保小中一貫教育

コミュニティ・スクールと
地域学校協働活動の一体的推進



ふるさと朝日に誇りと愛着をもち、

新しい時代にたくましく生きる子供を育むために



（ 令和4年4月 朝日町保小中一貫教育校 開校
令和4年4月 コミュニティ・スクール 指定 ）

朝日町立ひまわり保育園

朝日町立いちご保育園

朝日町立さくら保育園

朝日町立さみさと小学校

朝日町立あさひ野小学校

朝日町立朝日中学校

朝日町教育委員会

〒939-0793 富山県下新川郡朝日町道下1133

TEL 0765-83-1100 FAX 0765-83-1109

E-mail kyoui@int.town.asahi.toyama.jp



ふるさと朝日に 心寄せて

朝日町は、昭和 29 年 8 月 1 日に 1 町 6 箇村が一つとなって以来、先人のたゆまぬ努力によって着実に発展を遂げてきました。

平成 28 年度から令和 7 年度までを計画期間とする「第 5 次朝日町総合計画」において、目指すまちづくりの将来像として、「夢と希望がもてるまちづくり 朝日町」（「子育て応援日本一のまち」、「生涯健康で活躍できるまち」、「移住・定住・交流で賑わうまち」）を掲げ、「オール朝日町」で、わが町ふるさとに対する夢と希望を育みながら、町民総参加と協力のもと、町民一人一人が活躍し、輝けるまちづくりを進めています。



保小中一貫教育の ねらい

子供たち一人一人が将来の町を考え、支えられる貴重な「人財」となるよう、幼児期からの切れ目のない教育を目指します。

朝日町においても、全国の学校が抱える共通的な課題である「中 1 ギャップ」・「小 1 プロブレム」・「児童生徒数の減少」等への対応が必要となります。

朝日町保小中一貫教育では、保育所と小学校、小学校と中学校の接続に「ジョイント期間」を設け、保・小・中を通して 1 2 年間の切れ目のない学びを推進します。

コミュニティ・スクール 地域とともにある学校

子供たちを取り巻く環境や学校が抱える課題は複雑化・多様化しており、これらの課題解決や、未来を担う子供たちの豊かな成長のためには社会総掛かりでの教育の実現が不可欠です。

朝日町では、保護者や地域住民が学校運営に参画する仕組みである「コミュニティ・スクール」を導入し、学校と地域が一体となって子供たちを育む「地域とともにある学校」を実現します。

教育目標

ふるさと朝日に誇りと愛着をもち、
新しい時代にたくましく生きる子供の育成

目指す子供像

- ふるさとを愛し、地域の発展に貢献できる子供
- 学ぶことに興味・関心をもち、粘り強く取り組む子供
- 思いやりの心をもち、自らのよさをのばす子供
- 夢や希望をもち、生涯にわたって意欲的に学び続ける子供



基本方針

子供たちの主体的な学びを通じた、確かな学力の向上を図ります。



子供たちの相互交流による人間関係づくりを推進します。

地域の人・自然・文化を生かした「ふるさと学習」を推進します。



子供たちの基本的な生活習慣や学習習慣の形成を図ります。

交流体験学習

保育所・小学校・中学校の校種間の垣根を越えて、相互交流の推進を図ります。多様な年代との交流により、豊かな人間性やよりよい人間関係づくりの基盤を育みます。



「ふるさと科」を創設

小中学校で町独自の教科「ふるさと科」を設置し、地域の人をゲストティーチャーに招き、町の歴史や自然、文化などを学ぶ「ふるさと学習」を推進します。



教員の乗り入れ指導



小中学校間で教員の乗り入れ指導を充実させます。一部の教科において、中学校の教員が小学校で、小学校の教員が中学校で授業を行います。乗り入れ指導を充実させることにより、小中学校のスムーズな接続が期待されます。

教育 DX の推進



高速通信環境や ICT 機器の整備等、恵まれた ICT 環境を生かし、教育 DX を推進していきます。全ての子供たちの可能性を引き出す、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を実現させます。

中学校の部活動の地域移行



地域住民の参画による「朝日町部活動コミュニティ・クラブ」を設立し、中学校の部活動の一部を地域の指導者が担います。子供たちは、地域の人に見守られながら、より専門的な指導を受けることができます。

小学校に教科担任制導入

小学校に教科指導の専門教員を配置して、質の高い教科学習を推進するとともに、中学校の教科担任制への滑らかな接続を目指します。

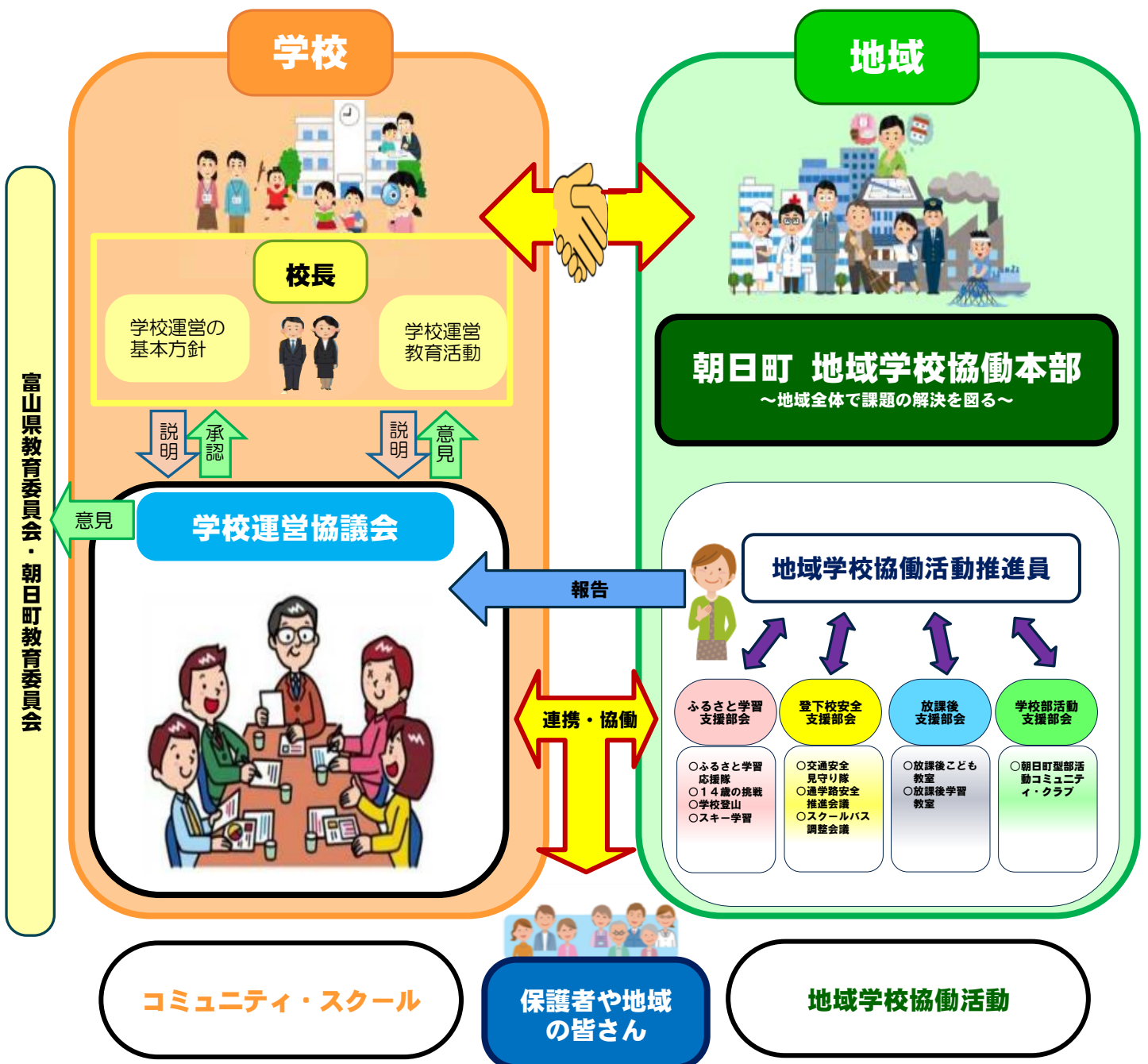


コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進

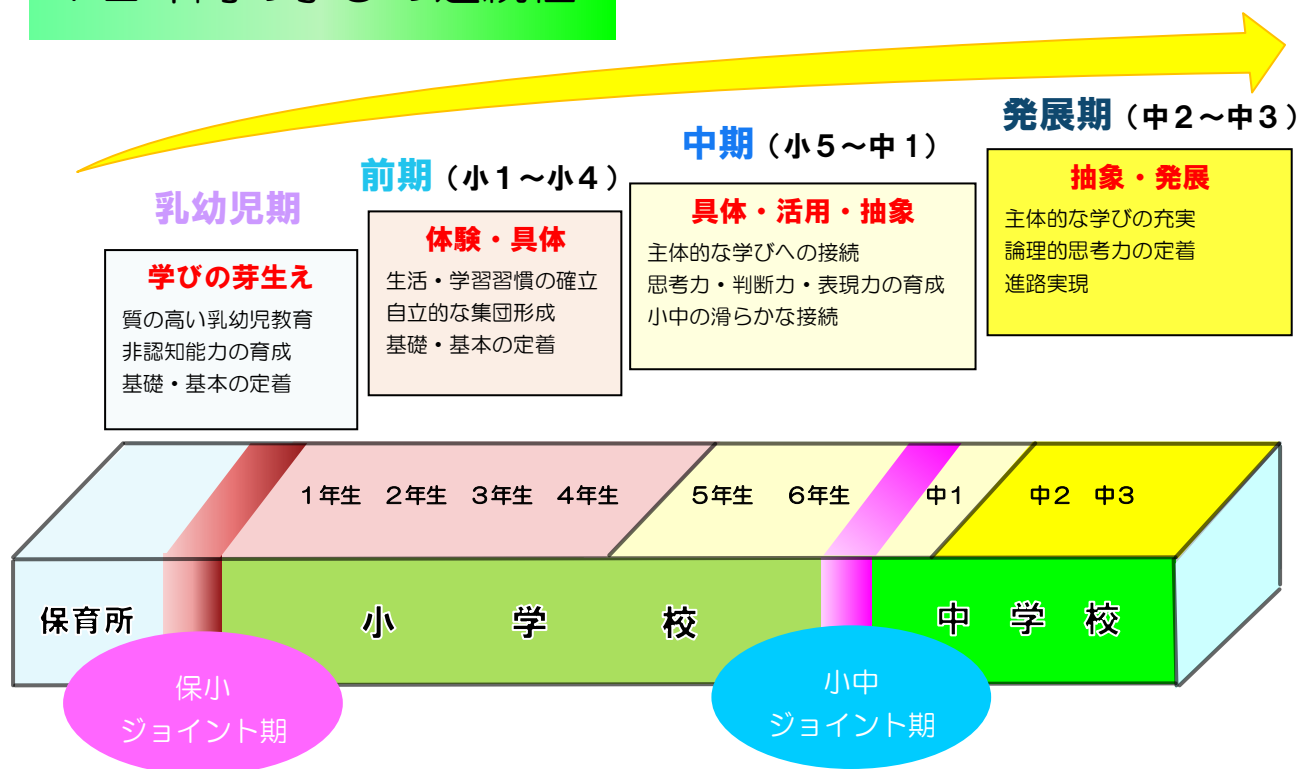
朝日町保小中一貫教育校は「学校運営協議会」を設置した、コミュニティ・スクールです。学校運営に地域住民の声を生かします。

また、地域と学校が連携・協働して行う「地域学校協働活動」を充実させ、子供たちの成長を支えます。

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進することにより、学校や地域が抱える課題の解決を目指すとともに、地域全体で未来を担う子供たちの成長を支えていきます。



1 2年間の学びの連続性



保育所と小学校、小学校と中学校、それぞれのジョイント期を大切にしたい、切れ目のない学びを推進します。

保小中一貫教育を推進するために

- 1 互いの命、互いの人権を大切にしたい心育てます
- 2 一人一人の個性を大切に輝かせます
- 3 地域に根を張って働く人々に学び、将来への夢や希望を育みます
- 4 夢中で遊びや運動を楽しむ子供たちを育てます
- 5 新しい学校づくりを目指し、情熱あふれる職員集団づくりに取り組みます
- 6 自由な発想と自由な裁量を大切にしたいカリキュラムづくりを進めます